

すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第 127 号

発行者：公明党川崎市議団
発行人：菅原進
住所：川崎市多摩区登戸3095
電話：044-933-2043
印刷所：光明印刷
(幸区塚越4-345-105)

ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
それがすがわら進の夢です――。

平成21年川崎市第四回定例会で3項目を質問

1 島山政権の政策変更による地方行政への影響

①島山政権はマニュフェストに反し「こども手当」を国から地方に財政負担を転嫁しましたが、こうした島山政権による影響で、市民サービスの低下をまぬかないように市長へ要望しました。

②行財政改革の更なる推進と人権費の削減を求めました。



2 高齢者への福祉政策の充実

①すべての高齢者が安心して生活ができるための施設の充実と、住み慣れた地域で住み続けられる高齢者施策を健康福祉局長に求めました。そして自助、共助、公助をバランスよく組み合わせ効果を発揮する協働型福祉社会の実現を市長に求めました。

②福祉関連産業を更に推進するために、川崎市独自の基準「KIS」認定製品に更なる優遇措置を求めました。

3 環境対策の促進

①地球温暖化対策に向けた国連会議COP15の成果について、市長の見解を求めました。

②第二回川崎国際環境技術展2010が大成功するよう要望しました。

③全国植樹祭が2010年5月16日に生田緑地をサテライト会場として開催されます。その成功への取組みを求めました。

④生田緑地ビジョンの策定に向け向ヶ丘遊園跡地利用は、駐車場の整備と温浴施設を含めた商業施設とするように要望しました。

“実現しました！特別融資制度”

昨年より中小企業対策の一貫として融資制度の充実に取り組み、特に利用しやすい限度額500万円の特別融資制度の設置を求めてきましたが、ついに実現しました。2009年12月1日から市金融課および中小企業溝口事務所で受け付けます。

福祉先進国デンマークを訪問

すがわら進議員は2009年11月初旬、視察のため、自主的にデンマークを訪問しました。その概要と成果は以下の通りです。(今後、この視察の詳細をシリーズで紹介させていただきます。)

①以前勤務していた船会社マースク本社を訪問し、川崎国際環境技術展への参加を要望しました。



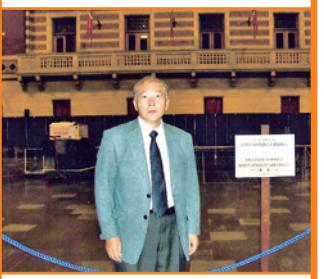
マースク本社前にて

②デンマーク政府の環境担当者による環境政策の説明を受け、今後の川崎市との環境産業交流を確認しました。



デンマーク政府の環境政策担当者と

③コペンハーゲン市役所を訪問し、市長へ川崎市との交流を要望しました。



コペンハーゲン市役所にて

④地球温暖化対策の国連会議COP15の担当者と意見交換を行いました。



国連会議COP15の担当者

⑤高齢者福祉施設を訪問し、担当者からその充実した施策について説明を受けました。



高齢者福祉施設の職員の方と

⑥デンマークに40年間生活されている日本人の方と高齢者福祉施策と少子化対策について意見交換を行いました。



デンマークに40年間住む日本人女性

⑦大学での日本語教育と留学生の受け入れ体制について大学教授と懇談しました。



日本語講師の方々と懇談

⑧日本大使館を訪問し、福祉・環境・教育など多くのテーマで意見交換しました。



在デンマーク日本大使館で大使はじめ来賓の方々と懇談するすがわら議員

市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に!

控え室 電話：044-200-3361

自宅 電話：044-933-2043

FAX：044-933-1950

すがわら進の
プロフィール

すがわら進のホームページをぜひご活用ください！

URL <http://www.susumu-news.com>

E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

●公明党神奈川県本部総合選挙対策局長 ●公明党川崎第3総支部長 ●多摩第2支部長 ●中央大学学員会川崎支部長 ●元議員 ●学校法人中央大学元商議員 ●海城学園海原会常任幹事 ●昭和22年、秋田県生まれ。 ●海城学園中等部、高等部、中央大学法学部卒。 ●デンマークの船会社マースクラインに18年間勤務。 ●その後、衆議院議員政策担当秘書を経て、平成11年(1999)に川崎市議会議員に初当選。以来3期連続当選。